

海老名市教育委員会

(令和6年 1月 定例会議事日程)

日時 令和6年1月24日(水)

午後3時00分

場所 えびなこどもセンター 201会議室

教育長報告

【報告事項】

日程第1 報告第1号 海老名市教育委員会関係職員の人事異動について

日程第2 報告第2号 令和5年度海老名市一般会計補正予算(第12号)のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

日程第3 報告第3号 新たな部活動の在り方検討委員会報告書について

【審議事項(非公開予定)】

日程第4 議案第1号 令和6年度特色ある学校づくり実践事業費について



海老名市教育委員会

令和5年度

1月定例会



【教育長報告】

1 主な事業報告

令和5年

- 12月25日（月） 教育委員会12月定例会
教育課題研究会
- 26日（火） 二十歳の祝典部内説明会
- 27日（水） 県インクルーシブ教育推進課との面談
- 28日（木） 仕事納め
えびな古里昔語りの会合

令和6年

- 1月4日（木） 仕事始め式
職員表彰式
臨時最高経営会議
教育委員会関連施設新年あいさつまわり
- 5日（金） 市長年頭記者会見
県教委出向新年あいさつ面談
- 8日（月） 海老名市二十歳の祝典
- 9日（火） 第三学期始業式
朝のあいさつ運動（海老名小・海老名中）
教育委員会辞令交付式
R6前期ひびきあう教育事業費ヒア①
- 10日（水） 新たな部活動の在り方検討委員会
R6前期ひびきあう教育事業費ヒア②
- 11日（木） 教育委員会・校長会賀詞交換会
1月校長会議



- 12日(金) R6前期ひびきあう教育事業費ヒア③
- 13日(土) 単P会長会
- 14日(日) えびな昔話語り会
- 16日(火) 県央交流教職員面接
- 17日(水) 東柏小三世代交流グラウンドゴルフ大会
教育支援委員会
- 18日(木) 1月教頭会議
関東教育長協議会理事会
- 19日(金) 小中支援級合同レク
社会教育委員会議
故池亀隆先生叙勲伝達式
- 20日(土) かながわ青少年みらいフォーラム
- 22日(月) 市議会1月臨時会
- 23日(火) 杉久保小ひびきあう教育実践発表会
初任者授業参観(柏ヶ谷中)
最高経営会議
- 24日(水) 教育委員会1月定例会
教育課題研究会
初任者授業参観(柏ヶ谷小)





2 「中学校給食としての弁当の配食」について

いよいよ、令和6年4月、令和6年度第一学期から市内中学校での完全給食をはじめます。(再開します。)

小中学校、義務教育段階の給食の提供は、全国的には、ほとんどの都道府県で実施されていて、中学校給食の実施率が低い神奈川県が特異な状況でした。

理由としては、昭和50年代からの児童生徒数の急増により学校施設の建設が急務なことから、それを最優先とし、給食調理施設の設置を断念せざるを得なかったということが挙げられます。

そのため、海老名市では、「愛情弁当」を掲げ、保護者による手作り弁当による昼食を推奨してきました。もちろん、コンビニ等でパンや弁当を購入して昼食とすることも選択肢のひとつでした。

そのような中、国策もあり、女性の社会進出が推進され、保護者の中から、仕事の状況や病気などで急に弁当が作れないときの対応をしてほしいという声が寄せられるようになりました。

私は、その当時、学校教育課（現在の就学支援課）に勤務していて、学校給食も職務のひとつでした。

はじめは、市内、近隣市の弁当調理業者を回って、朝、昇降口で弁当を販売することができる業者を探し、それを行いました。が、弁当の販売数がその日によって違うこと、配置する販売員の人件費を上回る利益が得られないことから、撤退されました。

学校に頼んで、教職員が昼食として注文する弁当に、生徒分もいれてもらうことも行いましたが、その手間が大きく、続きませんでした。

担当として次の方策をと検討する中で、東京都の八王子市や西東京地区の各市が、海老名市と同じ状況であり、学校給食として業者弁当を配食しているということを知り、実施している市に何度も足を運び、話を聞き、業者の調理施設も見させていただきました。

そして、海老名市では、家庭からの手作り弁当と給食として提供する業者弁当を併用した中学校給食を実施する方針を定め、現在に至っているところ です。

西東京地区では、官民で調理施設を建設して、そこから弁当を配食して給食としているところもあり、市内・近隣市の業者を視察するだけでなく、愛知や大阪の業者の提案も受けました。

教育委員会としては、愛情弁当を掲げて進めてきたということもあり中学校給食に大きな予算を割くわけにもいかず、業者の選定を行い、近

隣市の業者の市内の工場で、中学校給食としての業者弁当の配食をはじめました。

ふり返ると、この取組には、二人の中学校給食専任の栄養士さんの尽力が大きかったと感謝するところです。

予算の範囲で生徒たちの栄養や好みやおいしいものを食べてほしいという思いで献立を作り、安全・安心な食材の購入を業者と調整して行い、毎日、工場に足を運んで調理上の衛生管理を徹底して、配食していただきました。

本当にありがたいことです。

また、注文の仕方については、当初、携帯電話等による注文システムを導入することを検討しましたが、現状の紙ベースによる注文や振り込みの方式を継続していることから、多くの時間と力量が必要であり、担当の二人の方に苦勞をかけているところです。

本当にありがたいことです。

冒頭のとおり、中学校完全給食に期待するところですが、私としては、自分が立ち上げたことから、これまでの「中学校給食としての弁当の配食」に思いを寄せるところです。

そして、これまでかかわった多くの方々に、深く、お礼を申し上げますところ。

あらためて、残り2か月、今年度末まで、よろしく申し上げます。

以上です。



※別紙資料 教職員への便り

令和5年度「いがすたいがすた」第10号



いがすた いがすた

教育長だより 第 10 号

2024.1.5 伊藤 文康

あけましておめでとうございます

2024年、令和6年、みなさん、今年もよろしくお祈いします。
どうでしょう。みなさん、明日からの三連休もありますが、冬休み、少しはゆっくりできたでしょうか。

心と体のリフレッシュはできたでしょうか。

私としては、何より、みなさんひとりひとりの、新たな年、今年一年間の健康を願うところです。

そして、来週火曜日、9日からは、第三学期がはじまります。

まずは、子どもたちを温かく迎えてください。

子どもたちの冬休みの思い出を聞いてください。

子どもたちの新しい年への思いをふくらませてください。

いつもの、あわただしい日々が戻ってきますが、忙しく大変な毎日の中でも、できれば、目の前のこどもたちと過ごす時間を楽しんでほしいと思います。また、教職員の仲間たちと、引き続き、お互いに助け合って、支え合って、話し合って、さまざまな想いを共有しながら、学校づくりを進めてほしいと思います。

子どもたちのために、仲間のために、自分自身のために、第三学期、修了式まで、卒業式まで、よろしくお祈いします。

『みんな一番』

一番である必要はどこにもないのですが、唯一無二という意味で、こどもたちも、みなさんひとりひとりも、「みんな一番」なのです。

もちろん、ある目標や基準を超えるために、一番になることや合格することは、その意志や努力を含めて、称賛されるべきものです。

しかし、注意深く対応しないと、いたずらに人と人を比べたり、できないことを非難したりして、時に、人権にかかわるような弊害を生む場合もあります。

私たちは、こどもたちを評価する立場にあります。また自分自身も他者から評価されます。「みんな一番」である存在をけっして否定することなく、今を認め、常に、次につながる評価であってほしいと思います。

今年も、学校は、「みんな一番」で、みんなが安心して、学びや成長が保障される場であってほしいと考えます。

そして、私にとっては、みなさんひとりひとりが、唯一無二の一番なのです。

◇令和6年能登半島地震で被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い、日々の生活、学校生活の復旧を願うところです。



令和6年1月1日 初日の出

報告第1号

海老名市教育委員会関係職員の人事異動について

海老名市教育委員会関係職員の人事異動について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

令和6年1月24日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

令和6年1月1日付けで人事異動を発令したため

人 事 異 動 内 訳

令和6年1月1日付け（転入者）

区 分		人 数	小 計	合 計
新採用職員	主事補級	1 人	1 人	1 人

令和6年1月1日付け（兼務者）（昇格）

区 分		人 数	小 計	合 計
主任主事級		1 人	1 人	1 人

報告第2号

令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に係る部分に関する意見の申出について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出をしたので、同条第2項の規定により報告する。

令和6年1月24日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出を行ったため

令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に関する部分 に係る意見の申出について

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

2 教育長の臨時代理

1月5日付けで市長から意見を求められたが、補正予算案は1月22日に開会となった、令和6年第1回海老名市議会臨時会に上程する予定であったため、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に関する部分

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第29条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見をきかなければならない。

海文発 第15号
令和6年1月5日

海老名市教育委員会 殿



海老名市長 内 野



令和5年度海老名市一般会計補正予算に関し意見を求めることについて

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和5年度海老名市一般会計補正予算（第12号）のうち教育に関する部分について、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 北 内線5723

海教総収第 612 号
令和 6 年 1 月 10 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



令和 5 年度海老名市一般会計補正予算に関する意見の申出について

このことについて、令和 5 年度海老名市一般会計補正予算（第 12 号）のうち教育に関する部分について、異論はありません。

事務担当 教育総務課 郷原 内線 84610

令和5年度 海老名市一般会計補正予算（第12号）【教育委員会所管部分】

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳入

(単位：千円)

款・項・目・節・細節	所管課	補正前額	補正額	補正後額	説明
14 国庫支出金	—	539,144	102,215	641,359	
2 国庫補助金	—	539,144	102,215	641,359	
6 教育費国庫補助金	—	539,144	102,215	641,359	
2 小学校費補助金	—	2,848	96,533	99,381	
27 小学校施設改修事業費	教育総務課	0	96,533	96,533	国の令和5年度補正予算により、児童の学習環境の改善及び防災機能強化を早期に図るための事業（校舎外装改修工事等）に対し、国庫補助金が交付されるため、増額する。（補助率1/2、1/3及び2/7）
3 中学校費補助金	—	1,326	5,682	7,008	
19 中学校施設改修事業費	教育総務課	0	5,682	5,682	国の令和5年度補正予算により、防災機能強化を早期に図るための事業（自動火災報知設備改修工事）に対し、国庫補助金が交付されるため、増額する。（補助率1/3）

(2) 歳出

(単位：千円)

款・項・目・細目・細々目	所管課	補正前額	補正額	補正後額	説明
10 教育費	—	5,932,455	515,951	6,448,406	
2 小学校費	—	575,730	498,903	1,074,633	
1 学校管理費	—	483,799	498,903	982,702	
2 小学校管理経費	—	446,942	498,903	945,845	
3 小学校施設整備事業費	教育総務課	25,163	498,903	524,066	<p>国の補正予算を活用し、児童の学習環境の改善及び防災機能強化を早期に図るための事業を実施する。</p> <p>①中新田小学校校舎外装（外壁・屋上防水）改修工事 ②大谷小学校屋内運動場大規模改修工事 ③自動火災報知設備改修工事＜大谷小、杉久保小、上星小、杉本小、門沢橋小＞</p>
3 中学校費	—	320,841	17,048	337,889	
1 学校管理費	—	262,222	17,048	279,270	
2 中学校管理経費	—	189,734	17,048	206,782	
3 中学校施設整備事業費	教育総務課	3,900	17,048	20,948	<p>国の補正予算を活用し、防災機能強化を早期に図るための事業を実施する。</p> <p>①自動火災報知設備改修工事＜海西中、大谷中、今泉中＞</p>

2 繰越明許費補正

(1) 追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額	翌年度へ繰越使用を必要とする理由
10 教育費	2 小学校費	中新田小学校校舎外装改修工事	299,101	国の補正による国庫補助金を活用し、翌年度以降の事業を前倒しして執行したいため
		大谷小学校屋内運動場大規模改修工事	168,996	
		大谷小学校ほか4校自動火災報知設備改修工事	30,806	
	3 中学校費	海西中学校ほか2校自動火災報知設備改修工事	17,048	国の補正による国庫補助金を活用し、翌年度以降の事業を前倒しして執行したいため

報告第3号

新たな部活動の在り方検討委員会報告書について

新たな部活動の在り方検討委員会報告書について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第4条の規定により報告する。

令和6年1月24日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

新たな部活動の在り方検討委員会報告書について報告したいため

新たな部活動の在り方に関する報告書について

1 検討委員会の趣旨及び所掌事務

別紙1「新たな部活動の在り方検討委員会設置要領」のとおり

2 進捗の概要

年7回の委員会のうち6回が終了した。

児童・生徒・保護者・教職員のアンケートを実施した。

この度、報告書がまとまったため上程する。

2月定例会にて市の方針を決定予定。

3 報告書の概要

- (1) 新たな部活動の在り方検討委員会について
- (2) 海老名市部活動の現状と課題
- (3) 新たな部活動の在り方に関する提言
- (4) 移行期間・周知におけるスケジュール

4 今後のスケジュール

- 1月 教育委員会定例会
 - 「新たな海老名市部活動の在り方に関する報告書」の報告
- 2月 教育委員会定例会
 - 「新たな部活動の在り方に関する方針」の審議・決定

第7回検討委員会

 - 「新たな部活動の在り方に関する方針」について
 - 今後のえびな型地域部活動について
 - 令和6年度の取組について
- 3月 政策会議・最高経営会議
 - 「新たな部活動の在り方に関する方針」の報告

新たな部活動の在り方検討委員会設置要領

(趣旨)

第1条 この要領は、海老名市立中学校における部活動（以下「部活動」という。）の在り方及び段階的な地域移行を検討するため、新たな部活動の在り方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、検討委員会の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての調査、研究に関すること。
- (2) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての情報収集に関すること。
- (3) 部活動の在り方及び段階的な地域移行についての検討に関すること。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員15名以内をもって組織する。

2 検討委員会の委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が指名する。

- (1) 海老名市スポーツ協会代表
- (2) 海老名市立小中学校長代表
- (3) 海老名市立中学校教頭代表
- (4) 海老名市立中学校教務担当教諭代表
- (5) 海老名市立中学校部活動顧問代表
- (6) 海老名市立小中学校保護者代表
- (7) 文化スポーツ課長
- (8) 理事（教育担当）

(委員長及び副委員長)

第4条 検討委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長には理事（教育担当）を、副委員長には海老名市立中学校長代表をもってこれに充てる。
- 3 委員長は、会務を総理し、検討委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第5条 検討委員会の会議は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。
- 2 検討委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
 - 3 検討委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 4 委員長は、特に必要と認めた場合又は急施を要する場合は、書類の回議をもって検討委員会の会議に代えることができる。

(関係者の出席等)

- 第6条 委員長は、必要があると認めたときは関係者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

- 第7条 検討委員会の庶務は、教育支援課において処理する。

(委任)

- 第8条 この要領に定めるもののほか、検討委員会の運営について必要な事項は、委員長が別に定めることができる。

附 則

この要領は、令和5年4月1日から施行する。

議案第1号

令和6年度特色ある学校づくり実践事業費について

別紙のとおり、令和6年度特色ある学校づくり実践事業費について、議決を求める。

令和6年1月24日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

令和6年度特色ある学校づくり実践事業費について、各校の配分額を決定したいため